



【中山を訪れた文学者】

そうちよう  
宗長：室町時代の連歌師  
紀行文『東路の津登』を残す

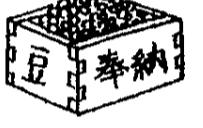
まさおかしき  
正岡子規  
『中山寺』『中山の蕎麦屋にて』  
『中山寺にて』の句作あり

たかはまきよし  
高浜虚子  
『中山寺』に中山の田園風景、  
五重塔、山門などの様子を記す

たやまかたい  
田山花袋  
『東京近郊一日の行楽』の中で、  
この周辺を紹介している

緑に囲まれた  
五重塔方向の  
眺望が良い！

中山の節分の豆まきは  
「福は内」のみで  
「鬼は外」とは言わない。  
法華経寺の守り本尊が  
鬼子母神のためである。



〔中山周辺の主な年中行事〕

- 1月1～3日 初詣
- 2月3日 節分会
- 2月10日 大荒行満行会
- 4月8日 花まつり
- 4月15～20日 千部会
- 1・5・9月の8・18・28日 子育て大祭
- 10月 安房神社例祭  
(5年おきに大祭)
- 11月1日 大荒行入行会
- 11月3日 聖教殿 御開帳
- 11月 西の市
- 11月15～18日 御会式
- 11月15日 安房神社 七五三祭
- 12月28日 おたきあげ
- 12月31日 除夜の鐘

いちがわ  
**歴史の  
散歩道**

歩いて楽しい！

中山・若宮界限発見マップ

協力：中山参道周辺活性化部会  
若宮銀座周辺活性化部会

発行：市川市 文化振興課 平成24年12月改訂

大仏様も  
一見の価値あり



延宝6 (1678) 年建立。  
昭和62年～平成9年にか  
けて解体、修復工事が  
行われた。  
4年に1度「薪能」  
が開催されている。

龍淵橋の欄干に鬼子母神の  
象徴である「ざくろ」の  
モチーフが取り付けられて



ほんあみこうえつ  
〔本阿弥光悦〕  
刃剣の目利き、書、絵画、工芸のほか  
造庭、茶道など多方面にわたった  
江戸初期の大芸術家である。  
山門の扁額「正中山」は、  
光悦の筆で、その他に  
祖師堂の「祖師堂」  
法華堂の「妙法花経寺」  
本院にある「通本」がある。

総武線の車窓や  
駅のホームから  
法華経寺方向の眺望が良い。  
山門の屋根や祐師山の黒松が美しい。



下総中山～西船橋駅間  
の電車から五重塔が  
見えます

